response in the second second



三珠中学校校長室だより 令和7年11月14日発行 No.31

文責 校長 渡邉 康裕



100 DAMES DA 100 1

11月19日(水)は合唱発表会です。本番まで1週間を切り、各学年の練習にもさらに力が入ってきています。▼今週の火曜日には、元市川高校音楽部顧問の落合節子先生にお越しいただき各学年合唱の指導をしていただきました。落合先生は私が市川高校の学生だった頃、音楽を教わった恩師です。先生は24年間もの長きにわたって市川高校音楽部の顧問を務め、現青洲高校音楽部の礎を築いた方です。その指導は昔と変わらぬエネルギッシュなもので各学年の歌声は確実にレベルアップしました。先生の

仰っていた「あなた の声は世界にたった 1つしかない楽器」 という言葉が印象に 残っています。▼い



よいよ19日の本番が近づいてきました。当日、これまでで一番の発表ができるに越したことはありませんが、それ以上に大切だと思っていることがあります。それは練習の過程における『1つの曲を完成させよう』という共通の目標に向かって協力することで芽生える学年の一体感であったり、個に与えられた役割を果たそうとする責任感です。この取組を通して、そんなものも目指してもらえたら嬉しく思います。▼以下に各学年から当日の学年合唱の注目ポイントをいただきました。【1年生】僕たち・私



たちは、練習の時に声の大きさや口の大きさを意識してきました。落合先生に教えてもらった声の出し方や表情も意識しました。声出しの前に筋トレもしていま

す。立ち姿や表情にも注目してみてください。【2年生】「いのちの歌」は歌手の竹内まりやさんが作詞した曲です。生まれてきたことへの感謝とこれからも続いていく命の大切さについて書かれた温かい曲です。2年生は、昨年度よりもさらに大人びた合唱ができるように練習しています。成長した2年生の姿をご覧ください。【3年生】中学校生活の集大成として、歌詞が聴く人の心に届く合唱になるように練習に取り組んできました。"心に届く歌詞""ユ

ニゾンパート""女声の存 在感""男声の主旋律パート"などに注目してください。14人による全力の合唱をお楽しみに。



11月7日(金)の午後、 上野・大塚両小学校の6 年生を対象にした1日入 学が行われました。1日 入学は昨年までは年明け に保護者同伴で行ってい



ましたが、「少しでも早い時期に6年生に三珠中のことを知ってもらいたい」という思いから、今年はいつもより2か月ほど早いこの時期に、両小学校6年生担任の先生の引率のもと実施することにしました。▼一日入学では、①各学年の授業の見学、②部活動見学、

③先輩と語る会等を行 い、代表の生徒には主 に②と③で協力しても らいました。▼「部活 動体験」で6年生を案 内し、「先輩と語る会」 では中学校生活に関わ る質問に答えてくれた 8名のみなさんの姿は 大変頼もしく見えまし たし、特に1・2年生 からは、『来年の4月 には後輩を迎えるん だ』という覚悟を感じ ました。後日、登校班 で三珠中付近を通りか かる上野小6年生に1







